

# 「KADEC Mailer」のヘルプ

第4版（2009年 8月18日）  
第3版（2009年 1月28日）  
第2版（2008年 6月 5日）  
第1版（2004年12月15日）

発売元：ノースワン株式会社  
（URL: <http://north-one.net/>）  
開発元：恵比寿システム株式会社  
（URL: <http://www.ebisu-system.co.jp/>）

## 目 次

1 . 「KADEC Mailer」の概要 .....	2
2 . インストールとアンインストール .....	2
3 . 動作環境 .....	2
4 . 「KADEC Mailer」の起動 .....	3
5 . 「KADEC Mailer」の終了 .....	4
6 . メインウィンドウの構成 .....	5
6 . 1 . メインメニュー .....	6
6 . 2 . ツールバー .....	7
6 . 3 . 観測地点及び観測データ表示 .....	8
6 . 4 . ステータスバー .....	9
7 . 観測地点設定 .....	10
8 . 自動受信設定と自動受信 .....	12
9 . 手動受信 .....	15
10 . CSV ファイル再生成 .....	17
11 . タスクトレイに入っているとき .....	19
12 . ユーザ登録と問い合わせ .....	20
13 . その他 .....	21

## 1 . 「KADEC Mailer」の概要

「KADEC Mailer」は、KADEC-U21 シリーズネットモデルが設置されている観測地点から送信される観測データを添付したメールを受信し、添付ファイルを観測データとして保存しながら、同時に日別・月別のCSVファイルの自動生成を行います。

- ・観測地点として最大20箇所までの登録が行えます。
- ・観測地点毎に観測地点名、ユーザID、パスワード、メールアドレス、データ保存先等の設定が行えます。
- ・観測データの受信には、時間指定または一定時間間隔にて自動的に受信する「自動受信」と、手動で行う「手動受信」があります。
- ・受信済みの観測データから日別・月別のCSVファイルを再生成することが出来ます。
- ・受信済みの観測データ及び生成されたCSVファイルは、その内容を表形式で確認することが出来ます。
- ・本ソフトはタスクトレイに入れて常駐する形での実行を行うことが出来ます。

## 2 . インストールとアンインストール

### (1) インストール

- ・CDにあるSetup.exeを実行します。
- ・後はインストーラの指示に従ってください。

### (2) アンインストール

- ・コントロールパネルから「アプリケーションの追加と削除」を開きます。
- ・「KADEC Mailer」を選択後、「削除」をクリックします。
- ・後は指示に従ってください。


KADEC Mailer をアンインストールするときは、メール受信ソフトを終了させてから行ってください。

## 3 . 動作環境

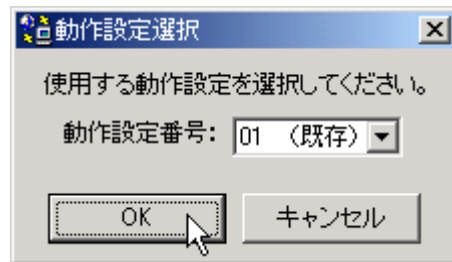
OS	: Windows2000/XP
CPU	: Pentium/400MHz 以上推奨
メモリ	: 実装 256MB 以上推奨
ディスプレイ	: 32000色以上/800×600 以上推奨
HD	: 20MB 以上推奨
CD-ROMドライブ	: 16倍速以上推奨

Windows2000/XPは米国マイクロソフトコーポレーションの登録商標です。  
KADECはノースワン株式会社の登録商標です。

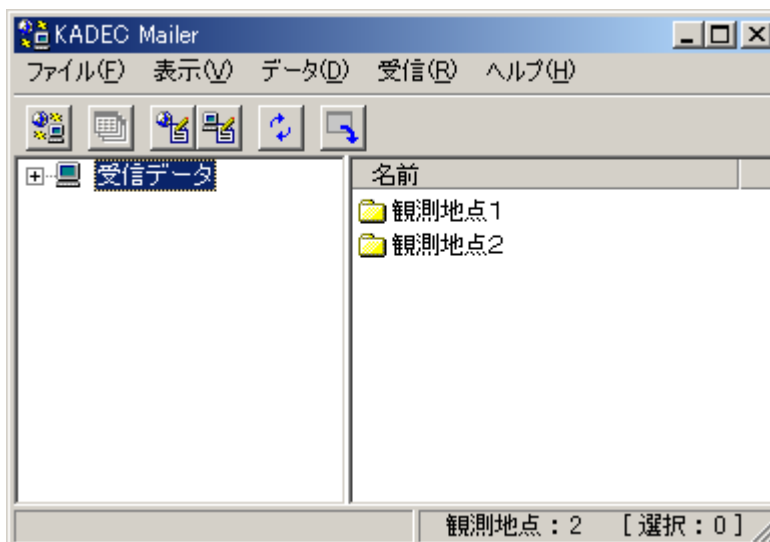
## 4 . 「KADEC Mailer」の起動

- ( 1 ) スタートメニューの「KADEC Mailer」を選択するか、デスクトップの  をダブルクリックします。
- ( 2 ) 始めに「KADEC Mailer」の起動画像が表示されます。  
起動画像上のどこかをクリックするか、一定時間でこのウィンドウは閉じます。
- ( 3 ) 次に「動作設定選択」ウィンドウが表示されます。  
「KADEC Mailer」起動に際しての動作設定の選択を行います。


動作設定とは観測地点（最大20箇所）を含めた、「KADEC Mailer」動作上の設定を言います。  
「KADEC Mailer」インストール直後の初回起動時は「01（新規）」のみで、それ以外の選択は出来ませんが、それ以降は既存あるいは新規の番号を選ぶことで、複数の動作環境で「KADEC Mailer」を動かすことが可能となります。  
観測地点の最大数は動作設定1つにつき20箇所までですが、複数の動作設定を用いることで、それ以上の観測地点を登録し、運用することが出来ます。  
また、すでに「KADEC Mailer」が立ち上がっている場合でも、動作設定が別であれば、さらに「KADEC Mailer」を起動することも可能です。  
動作設定選択後「OK」ボタンを押下するか、一定時間でこのウィンドウは閉じます。「キャンセル」ボタン押下時は、本ソフトを終了します。

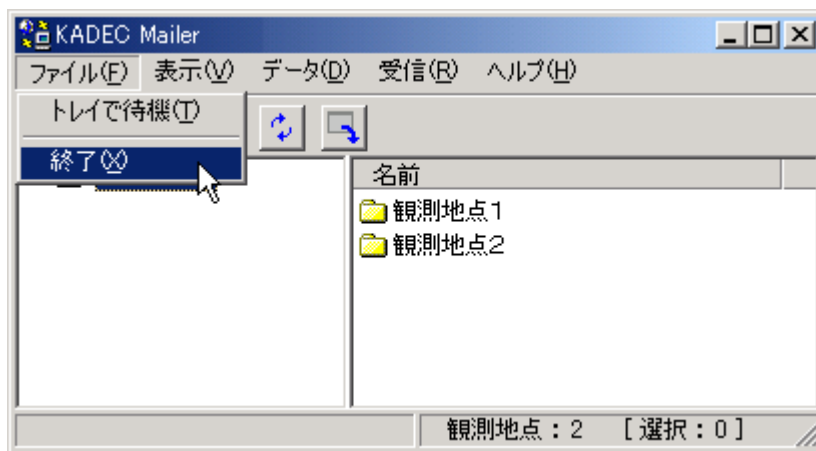


- ( 4 ) 「動作設定選択」ウィンドウで選択された動作設定により「KADEC Mailer」が起動され、「メインウィンドウ」が表示されます。  
このウィンドウより「KADEC Mailer」の全機能を用いることが出来ます。

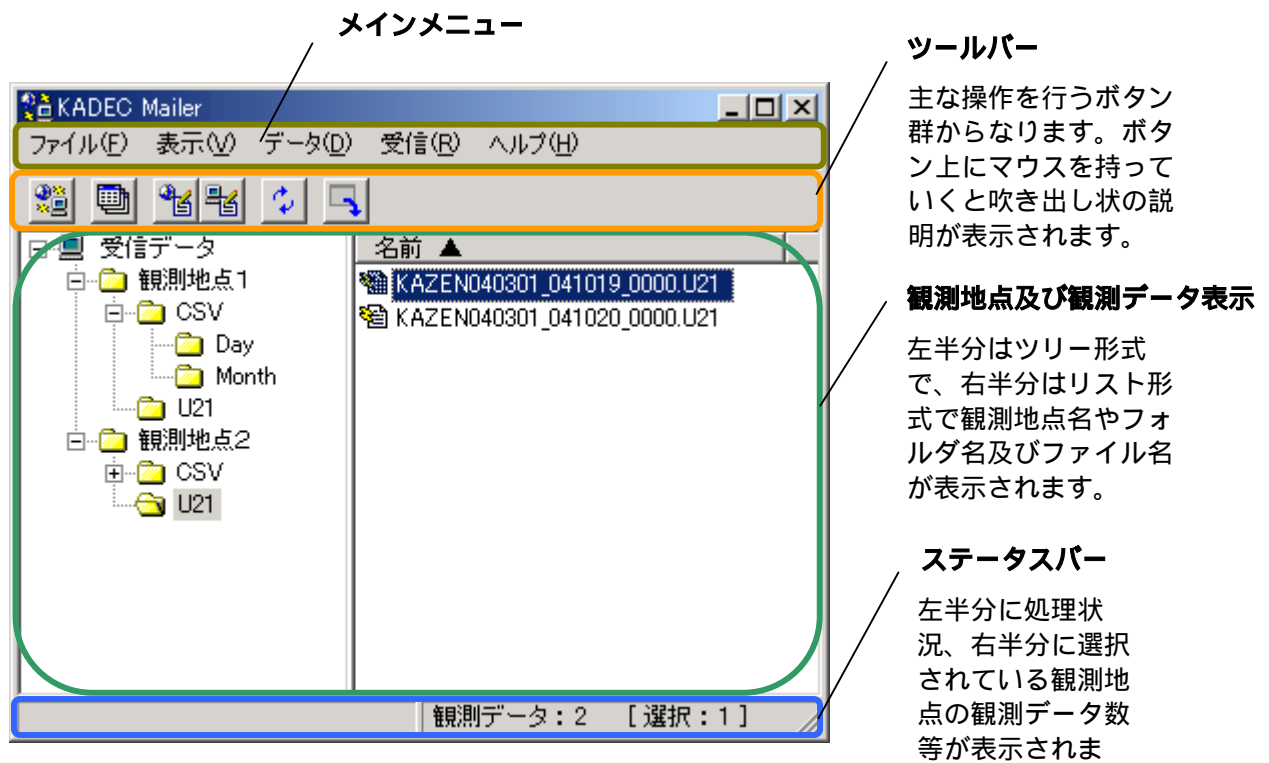


## 5 . 「KADEC Mailer」の終了

- (1) メインウィンドウ右上隅の  ボタンを押下するか、メインメニューの [ファイル] - [終了] を選択します。









## 6. メインウィンドウの構成

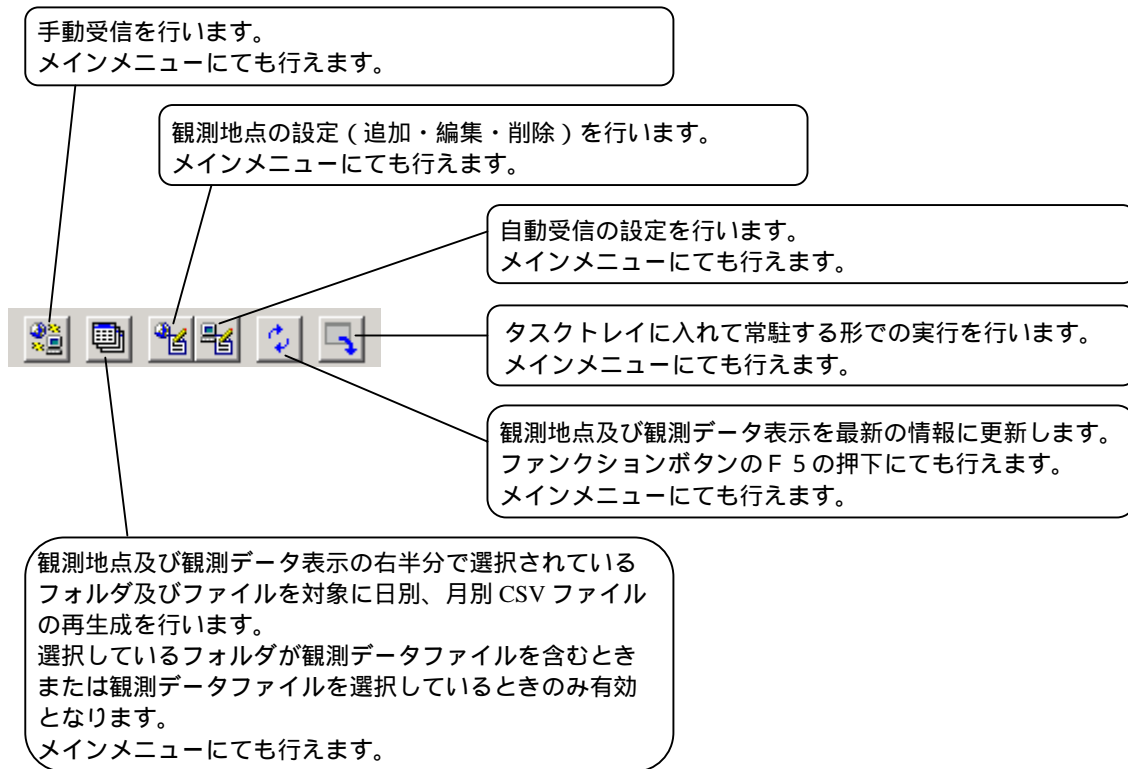


メインウィンドウは、ウィンドウサイズを変更出来ます。

## 6.1. メインメニュー

<p>ファイル(E)</p> <p>トレイで待機(T)</p> <p>終了(X)</p>	<p>タスクトレイに入れて常駐する形での実行を行います。 ツールボタンの  にても行えます。</p>
	<p>「Kadec Mailer」を終了します。</p>
<p>表示(V)</p> <p>▼ ツールバー(T)</p> <p>▼ ステータスバー(S)</p> <p>ツールボタンの文字列表示(C)</p> <p>最新の情報に更新(U) F5</p>	<p>ツールバーの表示・非表示を切り換えます。</p>
	<p>ステータスバーの表示・非表示を切り換えします。</p>
	<p>ツールバー上のツールボタンに処理内容を示す文字列を表示します。</p>
	<p>観測地点及び観測データ表示を最新の情報に更新します。 ファンクションボタンの F 5 の押下にて行えます。 ツールボタンの  にても行えます。</p>
<p>データ(D)</p> <p>すべてを選択(S) Ctrl+A</p> <p>CSVファイル再生成...(R)</p>	<p>観測地点及び観測データ表示の右半分のリスト形式で表示されているフォルダ及びファイルすべてを選択した状態にします。 C t r l と A キーを同時に押下することでも行えます。</p>
	<p>観測地点及び観測データ表示の右半分で選択されているフォルダ及びファイルを対象に日別、月別 CSV ファイルの再生成を行います。 選択しているフォルダが観測データファイルを含むときまたは観測データファイルを選択しているときのみ有効となります。 ツールボタンの  にても行えます。</p>
<p>受信(R)</p> <p>観測地点設定(O)...</p> <p>自動受信設定(R)...</p> <p>手動受信(M)...</p>	<p>観測地点の設定（追加・編集・削除）を行います。 ツールボタンの  にても行えます。</p>
	<p>自動受信の設定を行います。 ツールボタンの  にても行えます。</p>
	<p>手動受信を行います。 ツールボタンの  にても行えます。</p>
<p>ヘルプ(H)</p> <p>「KADEC Mailer」のヘルプ(H)</p> <p>「KADEC Mailer」について(A)...</p>	<p>本ドキュメントを表示します。</p>
	<p>「KADEC Mailer」のバージョン、ユーザ登録等を含むウィンドウを表示します。</p>

## 6.2. ツールバー



ツールバーは、メインメニューの [ 表示 ] - [ ツールバー ] で、非表示にすることも出来ます。

メインメニューの [ 表示 ] - [ ツールボタンの文字列表示 ] で、ツールバー上のツールボタンに処理内容を示す文字列を表示することが出来ます。



### 6.3. 観測地点及び観測データ表示

ツリー形式で観測地点及びフォルダを表示します。

リスト形式で観測地点及びフォルダ、観測データ、CSV ファイルを表示します。

観測データや CSV ファイルが表示されているとき、ここをクリックすることで、表示順序を昇順・降順に切り換えることができます。

右クリックでポップアップメニューが開き、「すべてを選択」と「CSV ファイル再生成...」を行うことができます。

すべてを選択  
CSVファイル再生成...

観測データや CSV ファイル上でダブルクリック、または選択状態でのリターンキーの押下により、それらのファイルの内容を表示することができます。

U21ファイル表示

ファイル: C:\NET\_MODEL\観測地点\U21\MENO40801\_041124\_1600.U21

行番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	KADE									
2	11111									
3	22222									
4	33333									
5	44444									
6	55555									
7	66666									
8	date	time	平均 m/s	平均 m/s	最大 m/s	最大 m/s	最大 m/s	温度 ℃	日射 KW/m2	電圧1 mV
9										
10	2004/	15:10	0.6	24.0	1.6	26.3	15:08	+006.28	+000.24	+0527.9
11	2004/	15:20	0.6	26.0	1.7	29.0	15:15	+005.95	+000.20	+0527.8
12	2004/	15:30	0.5	27.6	1.8	28.1	15:22	+005.98	+000.13	+0527.8
13	2004/	15:40	1.4	4.5	4.5	9.0	15:35	+006.51	+000.15	+0527.7
14	2004/	15:50	0.8	31.6	2.6	5.4	15:47	+004.56	+000.04	+0527.7
15	2004/	16:00	1.5	3.7	4.6	7.3	15:52	+005.71	+000.02	+0527.7

1~15

終了

## 6.4. ステータスバー



ステータスバーは、メインメニューの [表示] - [ステータスバー] で、非表示にすることも出来ます。

## 7. 観測地点設定

(1) 以下の ~ のいずれかの操作にて、観測地点設定を行います。

メインメニューの [受信] - [観測地点設定...] を選択します。



ツールボタンの  を押下します。



(2) 「観測地点一覧」ウィンドウで、観測地点を新規に追加する場合は「追加...」ボタンを、登録済みの観測地点の設定を変更する場合は「編集...」ボタンを、登録済みの観測地点を削除する場合は「削除」ボタンを押下します。

「追加...」と「編集...」ボタンを押下した後「観測地点設定」ウィンドウが表示されます。



観測地点一覧のデータ上でダブルクリックするか、観測地点を選択している状態でリターンキーを押下することでも、観測地点の編集が行えます。

「削除」は観測地点の設定のみの削除となります。  
受信済みの観測データと日別・月別 CSV データの削除は行いません。

- (3) - 1 「観測地点設定」ウィンドウで、観測地点に必要な設定を行います。  
各項目の設定後「OK」ボタンを押下することで各設定の変更が有効となり、「キャンセル」ボタンの押下では、各設定の変更は反映されません。  
「接続テスト」ボタンの押下で、接続テストが行えます。

観測地点名: 観測地点1

ユーザ情報

ユーザID: test1

パスワード: test1

メールアドレス: test1@test1.co.jp

サーバ情報

POPサーバ名: kona.co.jp

POPポート番号: 995

保存・受信設定

データ保存先: C:\%NET\_MODEL 参照...

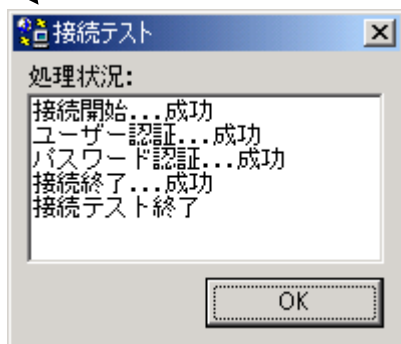
受信したメールをサーバに残す(L)

自動受信の対象とする(A)

SSL

このサーバはセキュリティで保護された接続(SSL)

接続テスト OK キャンセル



観測地点は最大20ヶ所まで設定できます。

- (3) - 2 「観測地点設定」ウィンドウで、SSLの設定の設定を行います。  
SSLを使用してメールを受信する際は「SSL」グループ内のチェックボックスにチェックを入れて、「サーバ情報」グループ内のPOPポート番号(例:995)を入力して下さい。

## 8 . 自動受信設定と自動受信

( 1 ) 以下の ~ のいずれかの操作により、自動受信設定を行います。

メインメニューの [ 受信 ] - [ 自動受信設定... ] を選択します。

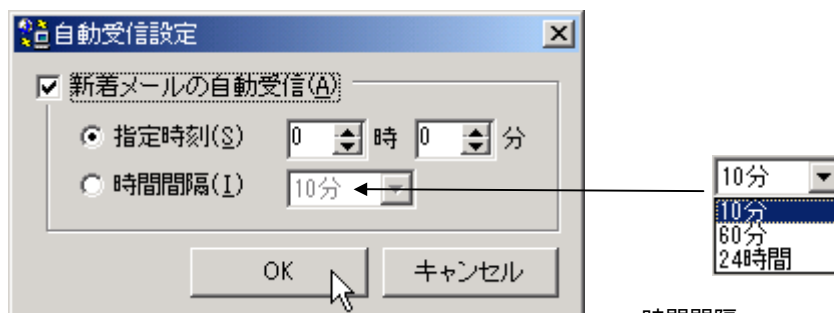


ツールボタンの  を押下します。



( 2 ) 「自動受信設定」ウィンドウで、自動受信の設定を行います。

設定後「OK」ボタンを押下することで設定の変更が有効となり、「キャンセル」ボタンの押下では設定の変更は反映されません。



時間間隔

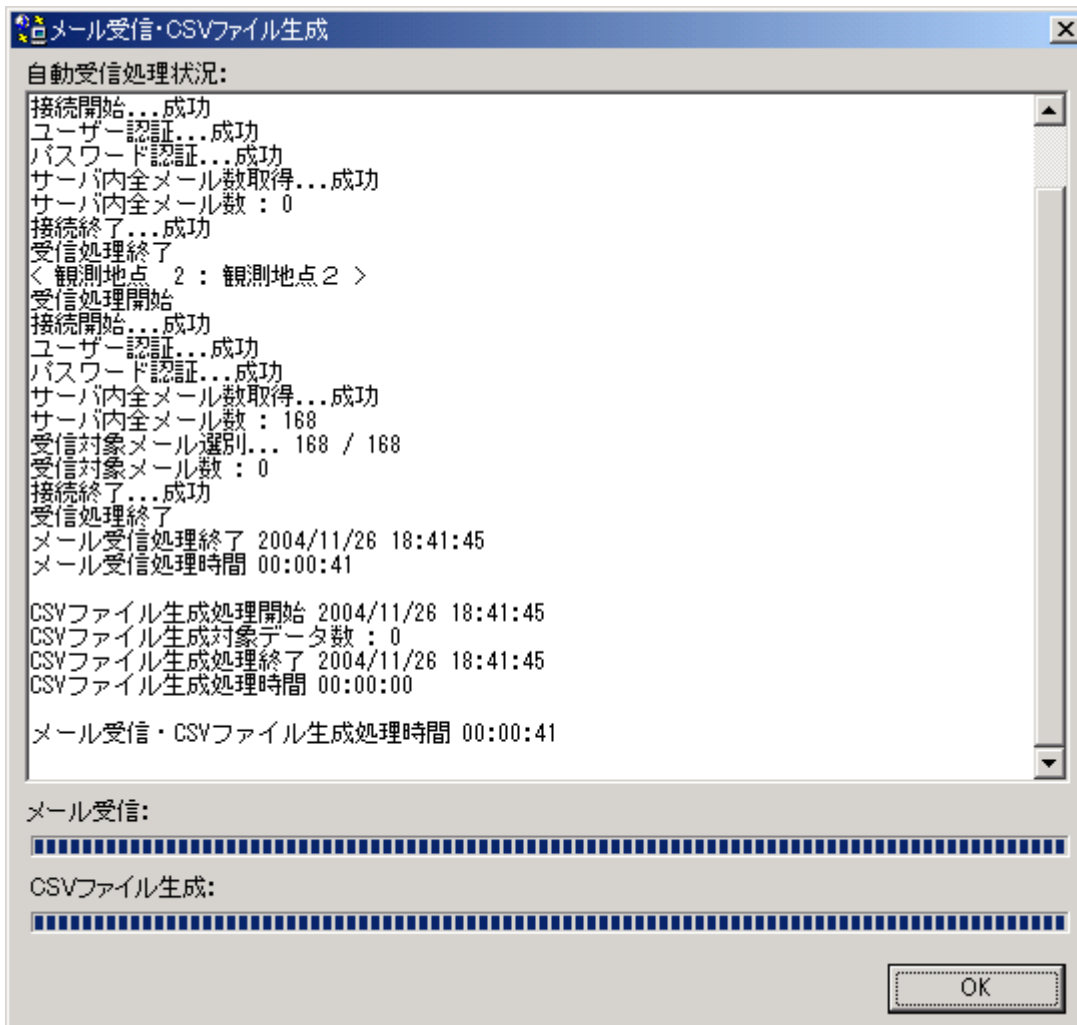
- 10分 : 毎時01分、11分、21分、31分、41分、51分に自動受信を行います。
- 60分 : 毎時01分に自動受信を行います。
- 24時間 : 毎日00時01分に自動受信を行います。

- (3) 自動受信設定にて「新着メールの自動受信」にチェックした場合は、指定の時刻または時間間隔で自動受信が行われます。

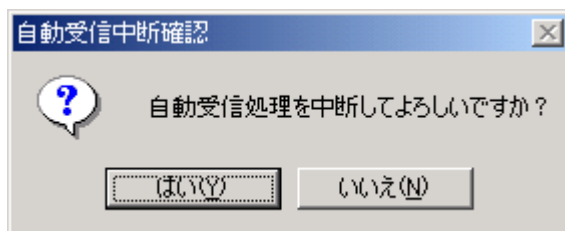
「KADEC Mailer」が開いている（タスクトレイに入っていない、最小化していない）場合は、自動受信の処理状況が「メール受信・CSVファイル生成」ウィンドウに表示されます。

自動受信終了後「OK」ボタンの押下か、30秒経過後に自動的にウィンドウが閉じます。

自動受信は、観測地点の設定で「自動受信の対象にする」としている観測地点の、受信対象となるメールの内、未受信のメールのみを受信（差分メール受信）します。



自動受信処理中に「キャンセル」ボタンを押下すると「自動受信中断確認」ウィンドウが表示されます。「はい」ボタンを押下することで自動受信は中断し、「いいえ」ボタンの押下では自動受信が継続されます。



自動受信は、受信対象になるメールをすべて受信し終わってから、今回受信した全観測データを対象に日別・月別の CSV ファイルの生成を行います。

自動受信中断の検知は 1 メール受信済み毎に検知します。

中断検知後は中断されるまでの今回受信した観測データを対象に日別・月別の CSV ファイルの生成を行います。

中断で「はい」をクリック後、多少時間がかかる場合があります。

受信対象になるメールをすべて受信した後では、中断は出来ません。

## 9 . 手動受信

( 1 ) 以下の ~ のいずれかの操作により、手動受信を行います。

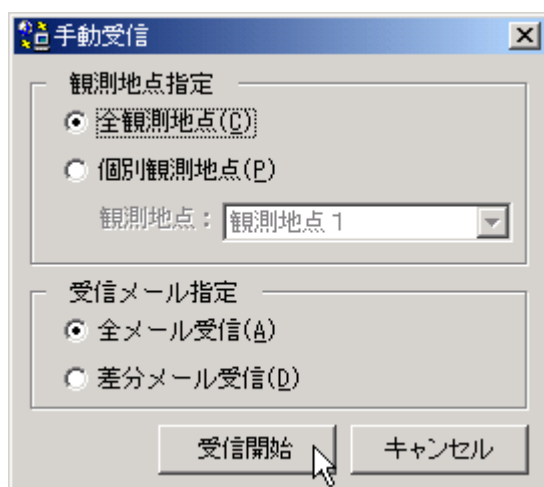
メインメニューの [ 受信 ] - [ 手動受信... ] を選択します。



ツールボタンの  を押下します。



( 2 ) 「手動受信」ウィンドウで観測地点と受信メール指定を設定後、「受信開始」ボタンの押下により手動受信を行います。



### 観測地点指定

#### 「全観測地点」

登録されている全観測地点を受信対象とします。

#### 「個別観測地点」

選択された 1 観測地点のみを受信対象とします。

### 受信メール指定

#### 「全メール受信」

メールサーバに存在する受信対象となるすべてのメールを受信します。

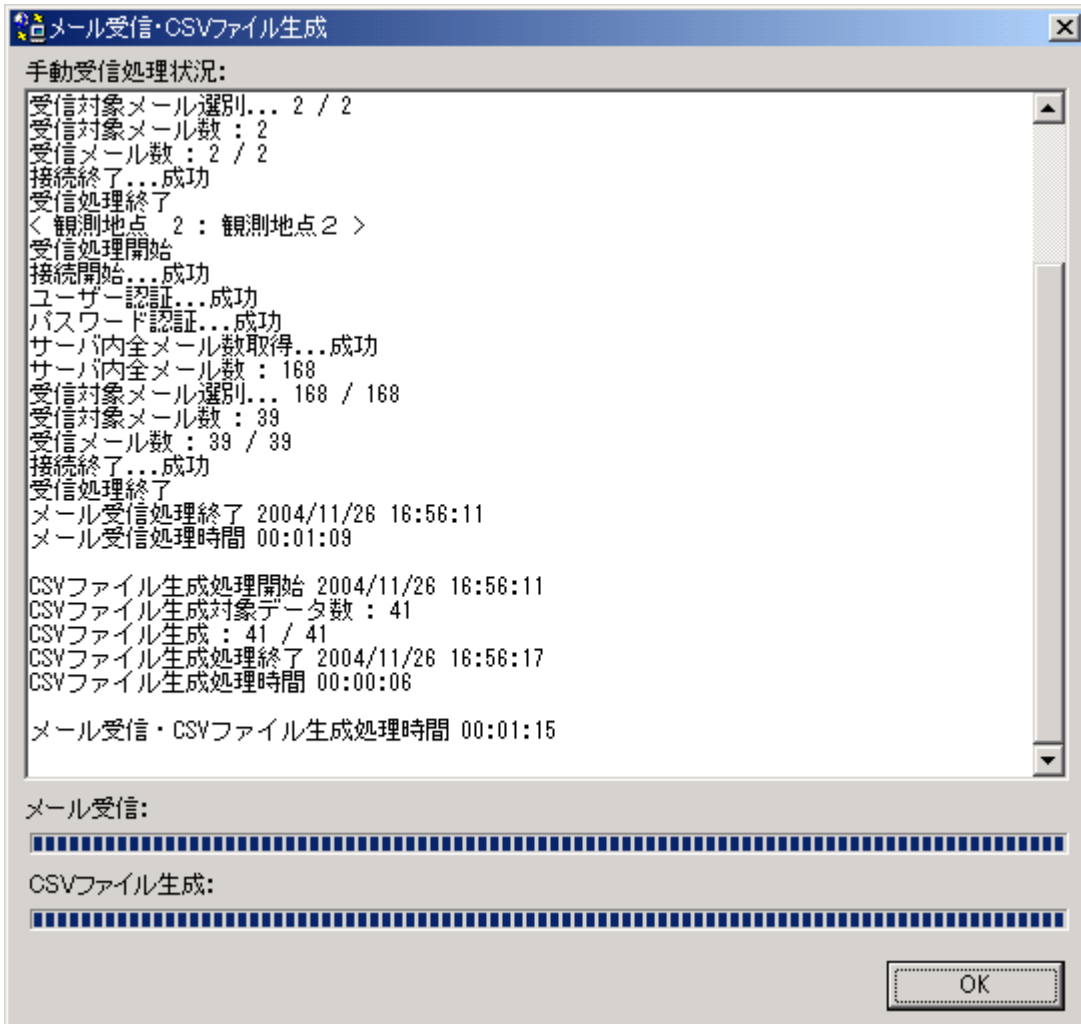
#### 「差分メール受信」

メールサーバに存在する受信対象となるメールの内、未受信のメールのみを受信します。

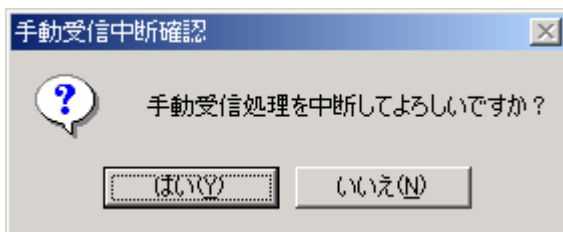


(3) 手動受信の処理状況が「メール受信・CSV ファイル生成」ウィンドウに表示されます。

手動受信終了後「OK」ボタンの押下でウィンドウを閉じます。



手動受信処理中に「キャンセル」ボタンを押下すると「手動受信中断確認」ウィンドウが表示されます。「はい」ボタンを押下することで手動受信は中断し、「いいえ」ボタンの押下では手動受信が継続されます。



手動受信は、受信対象になるメールをすべて受信し終えてから、今回受信した全観測データを対象に日別・月別の CSV ファイルの生成を行います。

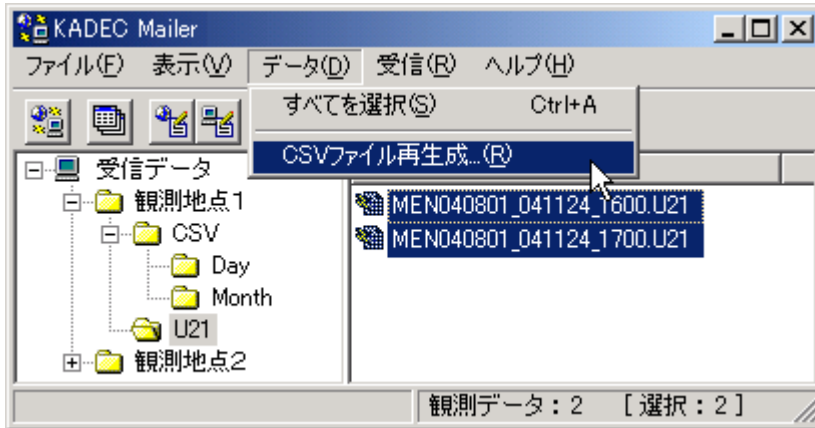
手動受信中断の検知は 1 メール受信済み毎に検知します。中断検知後は中断されるまでの今回受信した観測データを対象に日別・月別の CSV ファイルの生成を行います。

中断で「はい」をクリック後、多少時間がかかる場合があります。受信対象になるメールをすべて受信した後では、中断は出来ません。

## 10 . CSV ファイル再生成

(1) CSV ファイル再生成を行う観測データまたは観測データを含むフォルダを選択後、以下の ~ のいずれかの操作により、CSV ファイル再生成を行います。

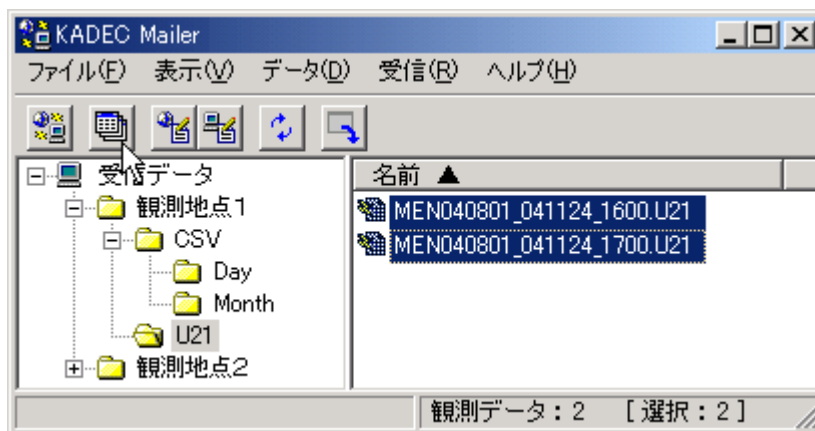
メインメニューの [ データ ] - [ CSV ファイル再生成... ] を選択します。



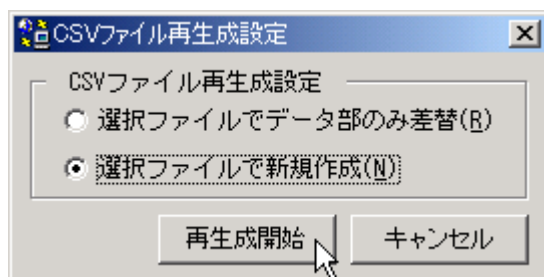
リスト形式で表示される箇所にて右クリックすることで表示されるポップアップメニューの [ CSV ファイル再生成... ] を選択します。



ツールボタンの  を押下します。



- (2) 「CSV ファイル再生成設定」ウィンドウで CSV ファイル再生成設定を設定後、「再生成開始」ボタンの押下により再生成を開始します。

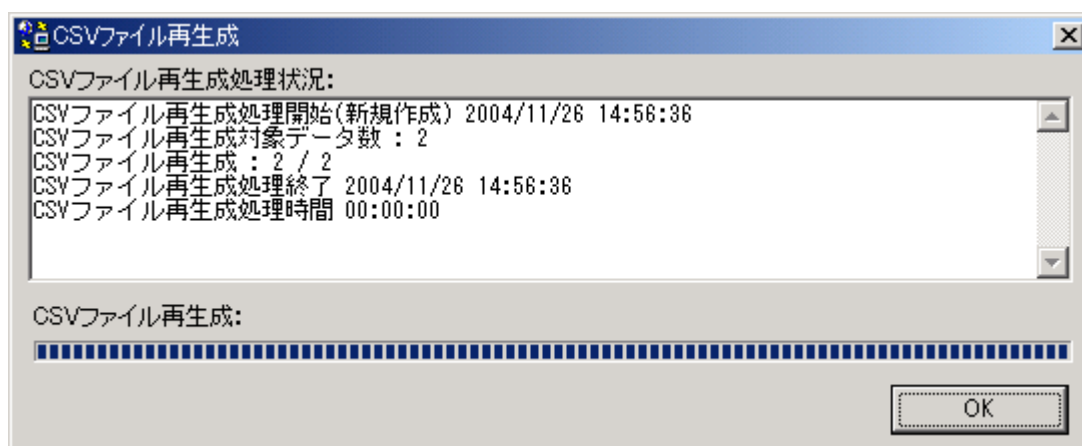


**「選択ファイルでデータ部のみ差替」**  
再生成しようとする CSV ファイルがすでにある場合は、データ部のみを更新します。

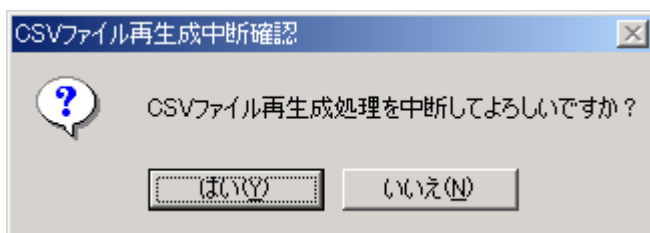
**「選択ファイルで新規作成」**  
再生成しようとする CSV ファイルの有無に関わらず、新規に CSV ファイルを作成します。

- (3) CSV ファイル再生成の処理状況が「CSV ファイル再生成」ウィンドウに表示されます。

再生成終了後「OK」ボタンの押下でウィンドウを閉じます。



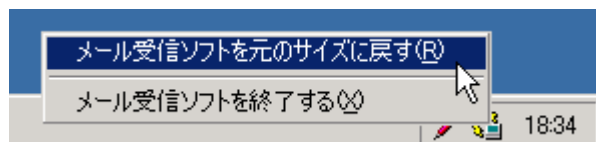
CSV ファイル再生成中に「キャンセル」ボタンを押下すると「CSV ファイル再生成中断確認」ウィンドウが表示されます。「はい」ボタンを押下することで CSV ファイル再生成は中断し、「いいえ」ボタンの押下では CSV ファイル再生成が継続されます。



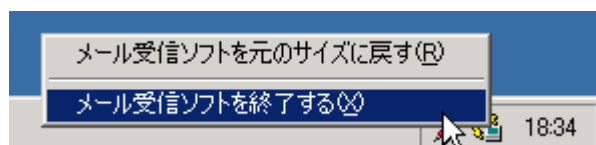
CSV ファイル再生成中断の検知は、1 観測データファイルから CSV ファイル生成毎に検知します。

## 1 1 . タスクトレイに入っているとき

「KADEC Mailer」がタスクトレイに入っているときに元のサイズに戻すには、タスクトレイ内のアイコンをダブルクリックするか、アイコン上で右クリックして開くポップアップメニューの「KADEC mailer を元のサイズに戻す」を選択します。



「KADEC Mailer」がタスクトレイに入っているときに「KADEC Mailer」を終了するには、タスクトレイ内のアイコン上で右クリックして開くポップアップメニューの「KADEC Mailer を終了する」を選択します。



本ソフトがタスクトレイに入っているとき、または最小化して（タスクバーに入って）いるときに自動受信処理が開始されたときは、「KADEC Mailer」のアイコンの一部の色が変わり、自動受信中であることを視覚的に伝えます。

自動受信処理中に元のサイズに戻したときは、受信状況を示す「メール受信・CSV ファイル生成」ウィンドウが表示されます。

## 12 . ユーザ登録と問い合わせ

メインメニューの [ ヘルプ ] - [ KADEC Mailer について... ] を選択すると表示される「KADEC Mailer について」のウィンドウで、「ユーザ登録」及び発売元・開発元の URL が記述されたボタンの押下により、ブラウザにてアクセスが行えます。



### 1 3 . その他

- ( 1 ) 自動受信中、手動受信中、CSV ファイル再生成中の時、何れかの処理中にタスクマネージャで「KADEC Mailer」を終了させた場合は、各機能で「キャンセル」ボタンを押下した時と同じ動作になります。  
各機能での後処理後、「KADEC Mailer」は終了します。
- ( 2 ) 自動受信中、手動受信中、CSV ファイル再生成中の時、何れかの処理中にシャットダウンを行った場合は、以下の警告が表示されます。  
各機能での「キャンセル」ボタンを押下し、「KADEC Mailer」を終了してから、シャットダウンを行ってください。

